

令和4年度 上尾市水道事業実動班 活動報告

上尾市水道事業では、来たる大規模地震や風水害への備えとして、災害対応に特化した「実動班」を令和2年3月に編成いたしました。

「実動班」では、日常的に大規模災害を想定した各種講習会や訓練を重ねることで、災害時に迅速な対応ができる職員を育成しています。

今回の活動報告では令和4年9月、10月に行った訓練の内容について報告します。

漏水修繕訓練を実施しました

令和4年9月8日(木)、15日(木)に**漏水修繕訓練**を実施いたしました。

訓練内容としては、「**木栓打込みによる漏水箇所の応急止水^(※)**」箇所に修繕部材を設置し、万が一、木栓が外れてしまった際にも水が漏れないように修繕を行うものです。

木栓にて止水を行う際は応急処置として当て板と番線を使用して養生を行います。その後、部材を設置することで修繕完了となります。

(※)令和4年度は5月12日、19日に訓練を行いました。詳しい訓練内容は活動報告vol.1をご参照ください。

《漏水止水状況》



《木栓による応急止水箇所》



《修繕部材設置》

当て板と番線を外し、修繕部材を設置します

漏水修繕訓練の様子

総勢20名(10組)の実動班員が訓練を実施しました。

漏水状況に応じて、2つ割の部材と
3つ割の部材を使い分けます



《講師より、設置方法について説明》



- ▶ 令和4年9月29日(木)に、「**管洗浄**」の方法について**机上訓練**を行いました。
15名が3班に分かれ、グループディスカッションにて管洗浄方法を検討し、発表を行いました。



《講師による解説》

- ▶ 令和4年10月6日(木)、13日(木)に、**HIVP管の接合訓練**を行いました。
総勢18名(9組)の実動班員が訓練を実施しました。



《接合状況》

- ▶ 令和4年10月20日(木)には、**管洗浄(実技)訓練**を行いました。交差点内での漏水を想定し、指揮者の指示に従い、仕切弁操作4名、交通誘導員4名が訓練を実施しました。
- ▶ 繰り返し訓練を行うことで、技術の定着、向上を図ります。

次回は令和4年11月、12月の活動内容を掲載する予定です。